

シフトポジションインジケータ

SHIFT POSITION INDICATOR (SPI/HS-K78)

【'04~'08 ZRX400 / ZRX-II】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

本製品にはSPI本体は含まれません。

別売りのSPI-110C1(シフトポジションインジケータ5Pカプラー仕様)

¥12,800(税込)が必要です。

車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。

セット内容

- 専用ハーネス ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●PG-110用ステー (PGST-07)
- マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型テープx各8枚 ●エレクトロタップ(赤)
- チェック用LED ●両面テープ (PG-110付属) ●タイラップ(142mm)x10本

注意事項

- 本説明書は'07 ZRX-II に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

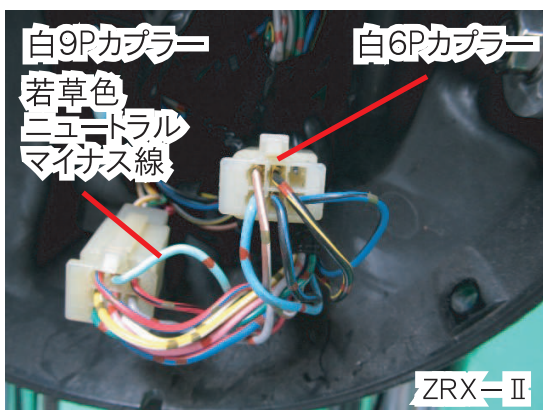
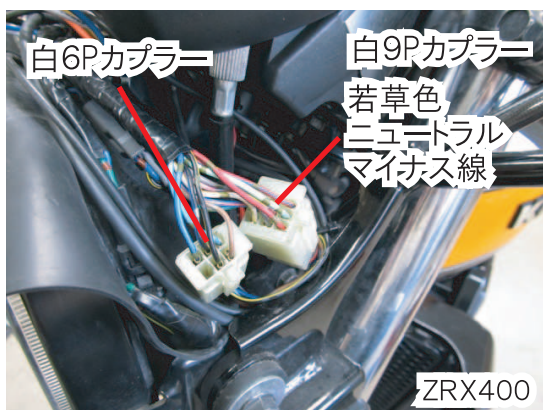
【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

①ZRX400はヘッドライト周りのカウルを外します。

ZRX-II はヘッドライトレンズを外します。

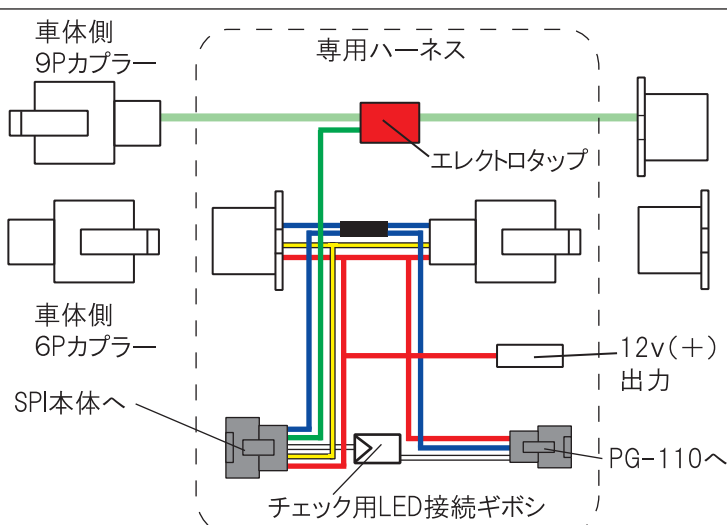
②白6Pカプラーを分割します。



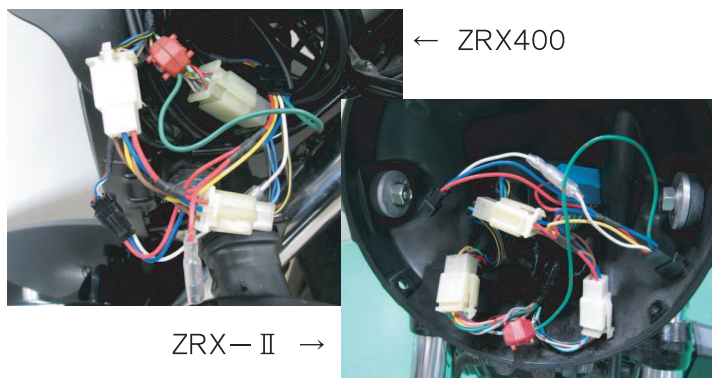
【専用ハーネスの取り付け】

①専用ハーネス6Pカプラーを車体側ハーネスとの間に接続します。

②専用ハーネス5Pカプラーの緑色線を、車体側9Pカプラーの若草色線にエレクトロタップを使って割り込ませます。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。



【SPI本体の取り付け】

①SPI本体を見やすい位置に貼り付けます。

下の画像の位置に貼る場合は、付属品の両面テープをカットし、重ね貼りして取り付けます。

※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



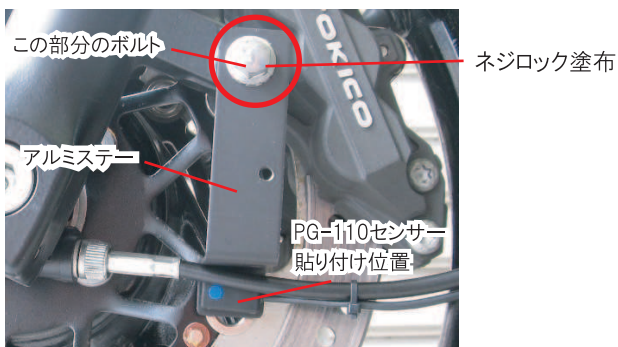
②SPI本体のコードを専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。

※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が加わらないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなどにタイラップで固定してください。

裏面へつづく

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したフロントフォーク左側のキャリパー取り付けボルトで共締めします。
PG-110センサーとマグネットとの隙間は3～5mmの範囲で調整します。

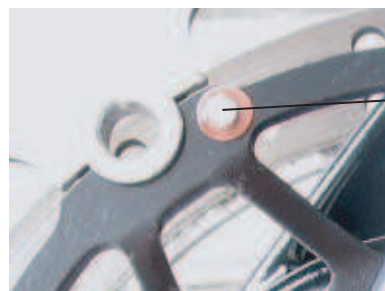


下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター(左側)にマグネットを**7箇所**貼付けます。

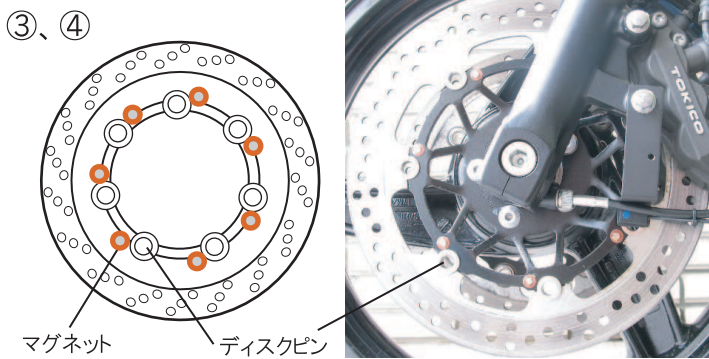


- ③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピンを目安に等間隔に貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
7つあるローターディスクピンを目安にしてください。

コニ製G17ボンド推奨



※マグネットは
ディスクローターピン
に対してこの位置に
貼ります。



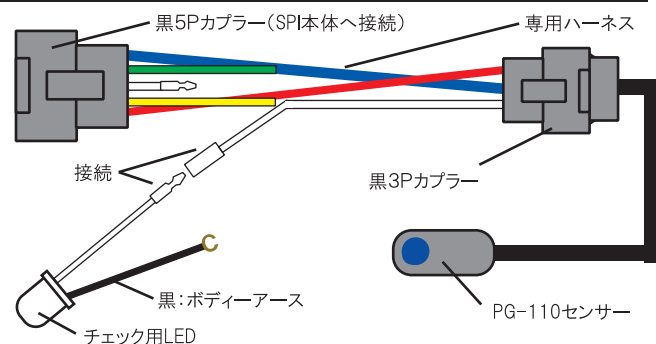
- ⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

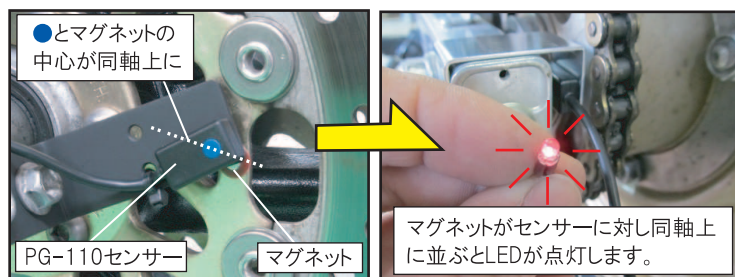
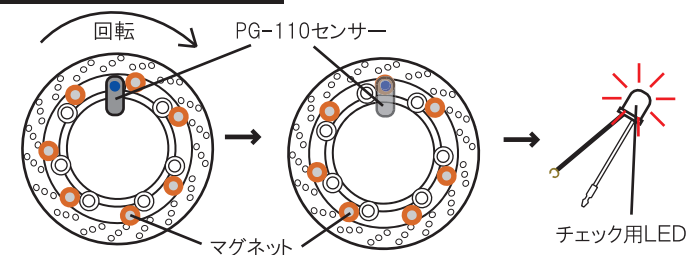
- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトカウル、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください

株式会社 **プロテック** 〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010
<http://www.protec-products.co.jp/>